

氏名 桂 一憲

所属 岩手県立磐井病院

役職 第一外科長 臨床研修科長

これまでのキャリア

兵庫県 姫路市出身

1998 東北大学医学部卒業 現 大崎市民病院 外科研修医

2002 東京都立墨東病院 外科系後期研修医 (現行の研修制度前)

2003 東北大学医学部 大学院入学

2008 国立病院機構 水戸医療センター外科

2012 東北大学病院 助教

2014 気仙沼市立病院 外科

2016 JR 仙台病院 外科

2017 岩手県立 磐井病院 外科

私のもとではこれが学べる

消化器外科・乳腺内分泌外科が現在の業務の中心です。おもに癌治療です。

現在まで、多くの病院に勤務し、現在の専門外ではありますが、3次救命救急・呼吸器外科・心臓/末梢血管外科に従事しました。

当院では、専門科がない領域も、外科系救急対応中心に、適切に対応します。

教育にかける思い

岩手県に赴任して、4年目になりました。

昨年に研修科長となりましたが、様々なミーティング等で、イーハトーヴ臨床研修病院群の指導医たちが、本当に教育熱心で、岩手の未来の医療のことを真剣に考えておられることに驚きました。若手医師に岩手の医療に魅力を感じて、就業してもらうためには、研修医の指導は必要不可欠です。

私も負けないように頑張ります。

医学生へのメッセージ

アピールしたいことの1番は、イーハトーヴ臨床研修病院群の研修は、指導医や患者さんとの距離感が本当に近いことです。熱心な指導医が多く、充実した研修が送れます。2番目に、卒業時に専門領域を決められない場合、地域のEssential重視の病院で研修中、希望する専門領域の候補を決めた後に、「たすき掛け研修」で、専門性の高い高次医療機関で研修できること。地域医療に興味が出て、自分目線で体験したくなった方は、その逆も可能です。指導医・病院事務(こ

れ大事)も柔軟に対応してくれて、おすすめです。